

# 海の声

地域の皆様と保護者の皆様と  
子どもたちとわたしたち  
御所浦小でおこすステキな奇跡

~VOICE OF OCEAN~

御所浦小学校  
学校通信  
令和4年2月3日  
文責・木村純一

# 46

## がんばる御所っ子

御所浦小ホームページのトップページはコチラ→

~できることせいいっぱい



掃除はずっと無言掃除



イルミ発表は録画



給食は黙食



ペアークも距離を



ながなわもマスク



ICTスキル向上



音楽は合唱を控える



今日の練習の  
練習記録 ドッジボールは  
中止です

コロナ禍、たくさんの制約がある中で、御所浦小の子どもたちは本当によくがんばっています。楽しい行事が中止になったり、形態が変更されたり、天草の小学校を代表して6年生がイルミネーションの取組を市民センター大ホールで発表する晴れの舞台も録画による配信となりました。

だけど子どもたちは元気です。先生たちも元気です。今できることをせいいっぱいがんばっています。今この瞬間も、コロナ感染予防で、ご苦勞をされている保護者の皆様、地域の皆様もいらっしゃると思います。この学校通信「海の声」第46号を読んで、元気になっていただけたらと思います！

タブレットスキルは飛躍的に向上しました！検索も、送信受信も、文書入力も。これらのスキルは必要に迫られて飛躍的に向上しました。



がんばれ！

## 私の中に疑心暗鬼という鬼がいる

2年前、コロナ感染症が流行し始めてからずっと、私の中に鬼がいます。「疑心暗鬼」という鬼がいます。「え、だれが？どこで？」「陽性？」などと私を惑わす鬼です。

2/2のHPに次のような記事を書きました。抜粋しますので詳しくは記事を読んでください。

学校では、感染症対策を十分に行い、濃厚接触者が出ない教育活動を行っています。児童が濃厚接触者となった場合、「濃厚接触による出席停止」となります。しかし、それ以前に心配される場合は、「感染症予防の出席停止」となります。どの時点で心配されるかはご家庭それぞれ、職場の環境設定、保健所からの判断によりそれぞれだと思います。濃厚接触以前の登校は、ご家庭の判断になります。心配されるときは、学校へご相談いただければと思います。それぞれのご家庭での判断を尊重していただき、ご自分が得た情報だけで判断されることには配慮いただき、保健所等の判断のもと、それぞれの事案について、それぞれの家庭で、適正な判断がされていると考えていただければと思います。

コロナ感染に係る状況は個人情報ですので、すべてが明らかになるわけではありません。それにより地域が疑心暗鬼になることは誰も願っていないと思います。

1/24「大切なことは生活の身近に・・・」の記事に子どもたちが生きていくうえで大切な武器を「疑問と発想と技術と粘り」と書きました。どうしてだろうと考える疑問から「学び」は始まり、こうしたらどうだろうかと発想し、技術を駆使して粘り強くがんばることが「学びのサイクル」であると。さらにそれを支えるのが「知りたい欲求」と「知らせたい欲求」ではないかと考えます。Instagramやツイッター等SNSの普及はその欲求を満たすものであるからかと思えます。現在のコロナ禍、いろいろな憶測やウワサが広まってしまいます。ひょっとしたら、この「知りたい欲求」と「知らせたい欲求」が関係しているのではないかと考えました。ただ個人情報等が絡みますから正しい情報がすべて入手できないため、得られる情報を駆使して「知りたい欲求」を満たし、そして「知らせたい欲求」を満たしているのではないかと。

つまり人は、「知りたい欲求」「知らせたい欲求」が自分の中にあるということを認識したうえで、それらを抑制しようと意識することが大切なのではないかと考えます。

折しも今日は節分、私たちの心の中に潜む「疑心暗鬼」という鬼を追い出しましょう。「みんながんばっている」「みんな不安や悩みを抱えている」「みんながんばれ」って共感しながら、あたたかい言葉を掛け合しましょう！みんなでステキな地域社会を作っていきましょう！